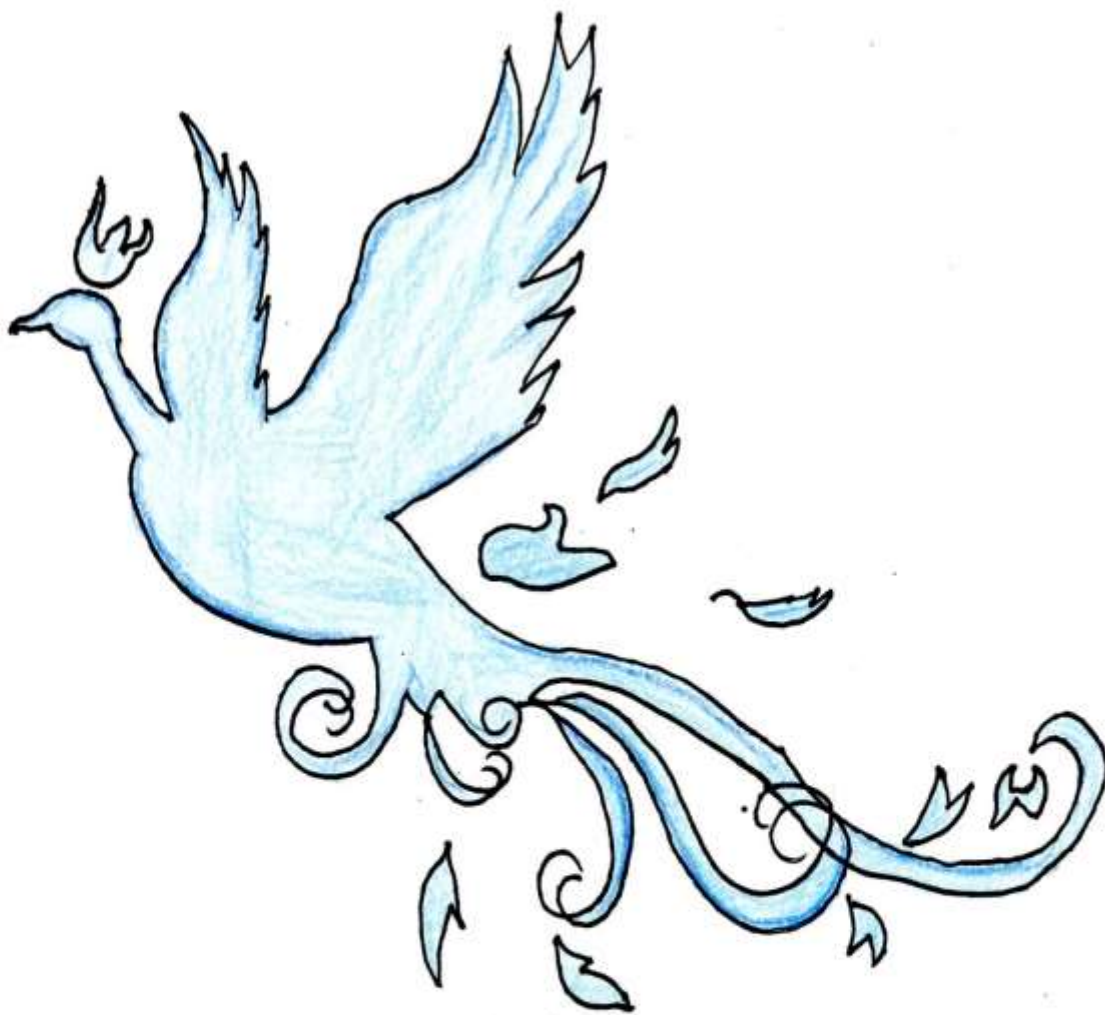


ティーンズ通信

5

月号

神栖市立図書館



とっいたー

※あのアプリは
ありません!!

- #連載マンガ そも図書「あなたを知りたいのは我儘ですか」の巻
- # 今月のコレ読も!「図書館の本」
- # 音源どうでしょう「坂本龍一さんを偲んで」
- # 教えて!ペガサス博士!「図書館は君たちの秘密を守る!」
- # 新しく入った本

題字:S・Tさん(13歳)

イラスト:ダニエルさん(14歳)

題字と表紙イラスト大募集!ぜひぜひ投稿を。

そも図書

…先月号のあらすじ…

この春から高校生となった女子は、久しぶりの図書館で耽美センパイを見かけるも、どちてセンパイやアマビエによって期待していた展開にならなかったのがあった…。そうはさせるか。こちらギャグまんがだぞ。



新入生
母は顔を出したくないというので「母」



同級生・耽美くん
デジタルタトゥーに気を付けて…



同級生・土知堤くん
開館日はほぼ図書館へきてます。部活か？



在学高校生
人の恋路を邪魔しないであげて…



図書館職員
「秘密を守る」それが至上命令 見守るよ…



アマビエ
おもしろくなってきたぜ。



今月の

コレ 読も!!

今月は図書館がテーマの本をご紹介します。村上春樹の新作長編小説『街とその不確かな壁』は図書館が舞台です。村上春樹好きの担当(一応図書館司書)としては、ツッコミどころ満載なのです。ネタバレになるのでこの辺にしておきます。予約してくださいね。



『死者の百科事典』

『旅行に出ることにしたのは、かなり、私の身に降りかかった不幸を忘れるためでもあったんです。…場所を変えれば痛みを忘れることができるかもしれない。人は自分の内部に不幸をかかえているのに。』旅先で訪れた図書館で、世界中のあらゆる名もなき死者の記録を記した書物と出会い読みふける…ユーゴスラビアの作家・ダニロ・キシユの、不思議な表題作をふくむ短編集。

ダニロ・キシユ 著 山田佳代子 訳
東京創元社(989キ) ※書庫にあります



『税金で買った本』

小学生ぶりに図書館を訪れたヤンキーな石平くん。その図書館で働く早瀬丸さんと白井くんに10年前借りた本を返却していないことを指摘される。その指摘をきっかけに図書館に通うようになるどころか働くことになる石平くんの図書館お仕事漫画! 借りた本を破ってしまった時は? 難しい漢字の読み方を調べたい時は? ルールに厳しくも図書愛をこめてやまない仲間と贈る、読むと図書館に行きたくなる図書館お仕事漫画、最新刊7巻は今月受入予定です!

ずいの 原作 系山岡 漫画
講談社(7726ケ) ※作業室コミックです



『貸出禁止の本をすくえ!』



内気で友だちも少なく、楽しみは本を読むことだけというエイミーは、家でも学校でも、言いたいこともいえずにおとなしくひっそりとくらしていた。ところがある日、学校の図書室で大好きな本「クロディアの秘密」が貸出禁止になってしまったのをきっかけに、愛する本をすくおうと立ちあがる。

誰にも「こんな本を読むな!」と他人にいう権利はない、と思っている担当ですが「薦めるのはどうかなあ…」は、しょっちゅう思います。。。自戒も込めて…

アラン・グラッツ 著 ないとうふみこ 訳
ほるぷ出版(児933グラッ)



先月、坂本龍一さんの訃報がありました。坂本龍一。令和の若い人はわかるのか? と思ったのですが、先日、某駅での駅ピアノで、若い方がそれはそれは上手な「Merry Christmas, Mr. Lawrence」を奏でていました。やはり、坂本龍一は全世代に愛される名作曲家なのだなあ、と感動しました。

とはいえ、担当にとって坂本龍一は、30年前のコント番組『ダウントOWNのごっつA感じ』、アホアホマンコントの印象が強いため、今回ご紹介するのも坂本龍一プロデュース『ゲイシャガールズ』のCDです。歌っているのはダウントOWN。ジャンルはなんだろう。ハウス?



『ザゲイシャガールズショー』(350027181)
『ゲイシャリミックスガールズ』(150067536)
※作業室CDです

『そも図書』でもふれましたが、図書館職員は個人の貸出記録や来館記録を他者に教えません。「なんか職員にみられるのも…」なときは、セルフ貸出機をご利用ください。



今をさかのぼること6年前、2017年7月号掲載の「そも図書」の再掲載。お兄さん、若い。

新しく図書館にはいった本。



今月号で紹介した図書はこちら。



『ウケるゴロ合わせ 日本史編』

本郷和人監修
堀田純司 瀬川サユリ 著 文響社
(Y209T)
「リア充ヒーロー藤原道長」「いやこち見んな!ペリーさん」日本史基本年代&流れを、「物語」を描くマンガと、「いいムナゲ」式の語呂合わせで紹介する。語彙が増えると語呂合わせも増える。何年か、覚えられるか?



『ざんねんなインターネット 日本をダメにした「ネット炎上」10年史』

ひろゆき著 扶桑社 (007ニ)
なぜネットは「ステマとウソ情報」だらけなのか? ツイッターが「巨大な炎上装置」と化すワケ…。ひろゆきが、日本を震撼させたネット事件 50 を独自分析する。『週刊 SPA!』連載を書籍化。ひろゆきの本、人気です。もうジャンルです。



『HEROES Special Edition』

ヨシダナギ著 ライツ社
(G748ナ)
5歳の頃、テレビで観たマサイ族の姿に強く魅せられた少女、ヨシダナギ。それから20数年。大人になった彼女が独学で学んだカメラを片手に、その足で出向き、その目で切り取った、地球上に今なお現存するヒーロー(少数民族)たち。



『Z世代のネオホームレス 自らの意思で家に帰らない子どもたち』

青柳貴哉著 KADOKAWA
(367ア)
近年、10~20代といったZ世代のホームレスが増えている。なぜ彼らはホームレスという生活を選んだのか。自らの意思で家に帰らない、Z世代ネオホームレスのリアルに迫る。



『うんこ文学 漏らす悲しみを知っている人のための17の物語』

頭木弘樹 編 ちくま文庫
(B908ウ)
何十回、何百回と漏らしそうになりながら、なんとか持ちこたえた著者。ところが、ある日…。尾辻克彦の私小説「出口」をはじめ、生きるかなしみとしての排泄、漏らしたときのせつなさを見事に描ききった17の文学作品を収録。

『チェンソーマン』入りました!



藤本タツキの大人気コミック『チェンソーマン』が中央図書館に!

図書館 の予定

毎週月曜日は休館です

10日(水) 休館(館内整理日)
28日(日) 一般映画会 14:30~

『マイ・ダディ』



編集後記

齊藤由貴の「MAY」を5月の曲なんだろうな〜と勝手に思って、初めてちゃんと聴いて「人名か…!」となった春。『街とその不確かな壁』は学生時代、掲載された文芸誌で読んだものと別物だなあと思って読みました。長期記憶がまったく頼りないので、いろいろなもの新鮮に感じる。そういう人生の方がお得だよ。(担当A)

ティーンズ通信 2023年5月号
発行 神栖市立中央図書館
TEL 0299-92-3746
<https://www.kamisu-tosho.jp/index.html?id=3>

